

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成20年10月2日(2008.10.2)

【公開番号】特開2006-59361(P2006-59361A)

【公開日】平成18年3月2日(2006.3.2)

【年通号数】公開・登録公報2006-009

【出願番号】特願2005-236090(P2005-236090)

【国際特許分類】

G 06 F 17/21 (2006.01)

G 06 F 3/048 (2006.01)

【F I】

G 06 F 17/21 5 6 4 P

G 06 F 17/21 5 3 0 E

G 06 F 3/00 6 5 1 B

【手続補正書】

【提出日】平成20年8月18日(2008.8.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

改善されたユーザ・インターフェースに書式設定オプションのギャラリを提示する方法であって、

ユーザ・インターフェースに関連付けられた、ソフトウェア・アプリケーションによって実行されるタスクに関連付けられた、文字通りに識別される複数のタブに整理された書式設定コントロールのギャラリを提示することであって、書式設定コントロールの前記ギャラリに含まれる書式設定コントロールのそれぞれが、オブジェクトに適用される書式設定属性に関連付けられるように、提示すること。

前記書式設定コントロールのそれぞれに関連付けられた前記書式設定属性が前記オブジェクトに適用される場合に、前記オブジェクトがどのように書式設定されることになるかを例示する、前記書式設定コントロールのそれぞれに対する前記オブジェクトと同じタイプのオブジェクトの視覚的表現を前記ユーザ・インターフェース内に表示すること、

前記書式設定の所定の一つにフォーカスが当たっていることを示す指示を受け取ること

前記書式設定コントロールのうちの所定の1つにフォーカスが当たっていることを示す指示を受け取ったことに対する応答として、前記フォーカスが当てられた書式設定コントロールに関連付けられた書式設定属性を前記選択されたオブジェクトに動的に適用し、前記フォーカスが当てられた書式設定コントロールに関連付けられた前記書式設定属性が前記選択されたオブジェクトに適用される場合に、前記選択されたオブジェクトがどのように書式設定されることになるかを示すこと、

前記書式設定コントロールのうちの1つを選択したことを示す指示を受け取ること、および

前記選択された書式設定コントロールに関連付けられた前記書式設定属性を前記オブジェクトに自動的に適用すること

を備えることを特徴とする方法。

【請求項2】

書式設定コントロールの前記ギャラリを提示することは、前記ユーザ・インターフェースの前記関連付けられたタブの下に表示されるドロップダウン・メニュー内に書式設定コントロールの前記ギャラリを提示することを含む

ことを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項3】

さらに、書式設定コントロールの前記ギャラリを含む前記ドロップダウン・メニューを拡大して、前記選択されたオブジェクトに適用されるさらなる書式設定属性に関連付けられたさらなる書式設定コントロールを前記ドロップダウン・メニュー内に表示することを備えることを特徴とする請求項2に記載の方法。

【請求項4】

書式設定コントロールの前記ギャラリを提示することは、ソフトウェア・アプリケーション・ワークスペース内に表示されるダイアログ内に書式設定コントロールの前記ギャラリを提示することを含む

ことを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項5】

さらに、前記ダイアログで所定の書式設定コントロールを選択したことに対する応答として表示されるドロップダウン・メニュー内に書式設定コントロールのさらなるギャラリを提示することを備える

ことを特徴とする請求項4に記載の方法。

【請求項6】

書式設定コントロールのギャラリを提示することは、前記ユーザ・インターフェース内に、書式設定コントロールの複数のギャラリのうちの1つを選択するための複数のギャラリ・コントロールを提示することを含み、

書式設定コントロールの前記複数のギャラリのそれぞれは、前記選択されたオブジェクトに適用される書式設定属性に関連付けられた書式設定コントロールを含む

ことを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項7】

さらに、前記複数のギャラリ・コントロールのうちの1つの選択を受け取ること、および

前記選択されたギャラリ・コントロールに関連付けられた書式設定コントロールのギャラリに含まれる書式設定コントロールを表示すること

を備えることを特徴とする請求項6に記載の方法。

【請求項8】

さらに、前記選択されたギャラリ・コントロールに関連付けられた書式設定コントロールのギャラリに含まれる前記書式設定コントロールを書式設定コントロールのドロップダウン・メニュー内に表示すること

を備えることを特徴とする請求項7に記載の方法。

【請求項9】

前記書式設定コントロールのうちの前記所定の1つにフォーカスを当てるごとの中止したことを示す指示を受け取ると、

前記オブジェクトに対する前記フォーカスが当てられた書式設定コントロールに関連付けられた前記書式設定属性を前記オブジェクトに動的に適用することを無効とし、

前記フォーカスが当てられた書式設定コントロールに関連付けられた前記書式設定属性を動的に適用する前の、前記オブジェクトに適用される書式設定属性に従って前記選択されたオブジェクトが書式設定されるようとする

ことを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項10】

改善されたユーザ・インターフェース内に書式設定オプションのギャラリを提示する改善されたユーザ・インターフェースを提供するコンピュータに実装された方法であって、

前記ユーザ・インターフェースの上側の行内に配置されている複数のタブを表示するこ

とであって、前記タブのそれぞれは、選択されたオブジェクト上のユーザ・インターフェースに関連付けられたソフトウェア・アプリケーションによって実行されるタスクを識別し、前記複数のタブは、文字通りに識別され、選択に基づいて書式設定コントロールのギャラリを表示せしめるように機能し、書式設定コントロールの前記ギャラリに含まれる書式設定コントロールのそれぞれが、前記選択されたオブジェクトに適用される書式設定属性に関連付けられる、複数のタブを表示すること、および

前記書式設定コントロールのそれぞれに関連付けられた前記書式設定属性が前記選択されたオブジェクトに適用される場合に、前記選択されたオブジェクトがどのように書式設定されることになるかを例示する、前記書式設定コントロールに関連付けられた前記選択されたオブジェクトの視覚的表現を表示すること

を備えることを特徴とするコンピュータに実装された方法。

【請求項 1 1】

前記書式設定の所定の一つにフォーカスが当たっていることを示す指示を受け取ること

、前記書式設定コントロールのうちの所定の1つにフォーカスが当たっていることを示す指示を受け取ったことに対する応答として、前記フォーカスが当てられた書式設定コントロールに関連付けられた書式設定属性を前記選択されたオブジェクトに動的に適用し、前記フォーカスが当てられた書式設定コントロールに関連付けられた前記書式設定属性が前記選択されたオブジェクトに適用される場合に、前記選択されたオブジェクトがどのように書式設定されることになるかを示すこと、

前記書式設定コントロールのうちの1つを選択したことを示す指示を受け取ること、および

前記選択された書式設定コントロールに関連付けられた前記書式設定属性を前記オブジェクトに自動的に適用すること、

をさらに備えることを特徴とする請求項10に記載のコンピュータに実装された方法。

【請求項 1 2】

書式設定コントロールの前記ギャラリは、前記ユーザ・インターフェースの下に表示されるドロップダウン・メニュー内に、配置されることを特徴とする請求項10に記載のコンピュータに実装された方法。

【請求項 1 3】

書式設定コントロールの前記ギャラリは、前記選択されたオブジェクトに適用することができるさらなる書式設定属性に関連付けられたさらなる書式設定コントロールを含む拡大可能ドロップダウン・メニュー内に、配置されることを特徴とする請求項10に記載のコンピュータに実装された方法。

【請求項 1 4】

書式設定コントロールの前記ギャラリは、ソフトウェア・アプリケーション・ワークスペース内に表示されるダイアログ内に、配置されることを特徴とする請求項10に記載のコンピュータに実装された方法。

【請求項 1 5】

コンピュータにより実行された場合に改善されたユーザ・インターフェース内に書式設定オプションのギャラリを提示する方法を実行するコンピュータ実行可能命令を格納するコンピュータ可読媒体であって、前記コンピュータ実行可能命令は、

ソフトウェア・アプリケーションを介して書式設定対象のオブジェクトの選択を示す指示を受け取ること、

ユーザ・インターフェースに関連付けられた、ソフトウェア・アプリケーションによって実行されるタスクに関連付けられた、文字通りに識別される複数のタブに整理された書式設定コントロールのギャラリであって、書式設定コントロールの前記ギャラリに含まれる書式設定コントロールのそれぞれが、前記選択されたオブジェクトに適用される書式設定属性に関連付けられる、書式設定コントロールのギャラリを提示すること、

前記書式設定コントロールのそれぞれに関連付けられた前記書式設定属性が前記選択さ

れたオブジェクトに適用される場合に、前記選択されたオブジェクトがどのように書式設定されることになるかを例示する、前記書式設定コントロールのそれぞれに対する前記選択されたオブジェクトと同じタイプのオブジェクトの視覚的表現を、前記ユーザ・インターフェース内に表示すること、

前記書式設定の所定の一つにフォーカスが当たっていることを示す指示を受け取ること

前記書式設定コントロールのうちの所定の1つにフォーカスが当たっていることを示す指示を受け取ったことに対する応答として、前記フォーカスが当てられた書式設定コントロールに関連付けられた書式設定属性を前記選択されたオブジェクトに動的に適用し、前記フォーカスが当てられた書式設定コントロールに関連付けられた前記書式設定属性が前記選択されたオブジェクトに適用される場合に、前記選択されたオブジェクトがどのように書式設定されることになるかを示すこと、

前記書式設定コントロールのうちの1つを選択したことを示す指示を受け取ること、および

前記選択された書式設定コントロールに関連付けられた前記書式設定属性を、前記選択されたオブジェクトに自動的に適用すること

を備えることを特徴とするコンピュータ可読媒体。

【請求項16】

書式設定コントロールの前記ギャラリを提示することは、前記ユーザ・インターフェースの関連付けられた前記タブの下に表示されるドロップダウン・メニュー内に書式設定コントロールの前記ギャラリを提示することを含む

ことを特徴とする請求項15に記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項17】

さらに、書式設定コントロールの前記ギャラリを含む前記ドロップダウン・メニューを拡大して、前記選択されたオブジェクトに適用することができるさらなる書式設定属性に関連付けられたさらなる書式設定コントロールを前記ドロップダウン・メニュー内に表示すること

を備えることを特徴とする請求項16に記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項18】

書式設定コントロールの前記ギャラリを提示することは、ソフトウェア・アプリケーション・ワークスペース内に表示されるダイアログ内に書式設定コントロールの前記ギャラリを提示することを含む

ことを特徴とする請求項15に記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項19】

さらに、前記ダイアログで所定の書式設定コントロールを選択したことに対する応答として表示されるドロップダウン・メニュー内に書式設定コントロールのさらなるギャラリを提示すること

を備えることを特徴とする請求項18に記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項20】

書式設定コントロールのギャラリを提示することは、前記ユーザ・インターフェース内に、書式設定コントロールの複数のギャラリのうちの1つを選択するための複数のギャラリ・コントロールを提示することを含み、

書式設定コントロールの前記複数のギャラリのそれぞれは、前記選択されたオブジェクトに適用される書式設定属性に関連付けられた書式設定コントロールを含む

ことを特徴とする請求項15に記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項21】

さらに、前記複数のギャラリ・コントロールのうちの1つの選択を受け取ること、および

前記選択されたギャラリ・コントロールに関連付けられた書式設定コントロールのギャラリに含まれる書式設定コントロールを表示すること

を備えることを特徴とする請求項20に記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項22】

さらに、前記選択されたギャラリ・コントロールに関連付けられた書式設定コントロールのギャラリに含まれる前記書式設定コントロールを、書式設定コントロールのドロップダウン・メニュー内に表示すること

を備えることを特徴とする請求項21に記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項23】

前記書式設定コントロールのうちの前記所定の1つにフォーカスを当てる中止したことを示す指示を受け取ると、

前記選択されたオブジェクトに対する前記フォーカスが當てられた書式設定コントロールに関連付けられた前記書式設定属性を前記選択されたオブジェクトに動的に適用することを無効とし、

前記フォーカスが當てられた書式設定コントロールに関連付けられた前記書式設定属性を動的に適用する前の、前記選択されたオブジェクトに適用される書式設定属性に従って前記選択されたオブジェクトが書式設定されるようとする

ことを特徴とする請求項17に記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項24】

コンピュータにより実行された場合に改善されたユーザ・インターフェース内に書式設定オプションのギャラリを提示する方法を実行するコンピュータ実行可能命令を格納するコンピュータ可読媒体であって、前記コンピュータ実行可能命令は、

前記ユーザ・インターフェース内に文字通りに識別されるタブを提示することであって、前記タブの1つまたは複数が選択されたオブジェクト上で実行される書式設定タスクを識別する、タブを提示すること、

選択された書式設定タスクおよび関連するタブに関連付けられた書式設定コントロールのギャラリであって、書式設定コントロールの前記ギャラリに含まれる前記書式設定コントロールのそれが選択されたオブジェクトに適用できる書式設定属性に関連付けられる、ギャラリを提示すること、および

前記書式設定コントロールのそれに関連付けられた前記書式設定属性が前記選択されたオブジェクトに適用される場合に、前記選択されたオブジェクトがどのように書式設定されることになるかを例示する、前記選択されたオブジェクトの視覚的表現をそれぞれの書式設定コントロール上に表示すること

前記書式設定コントロールのうちの所定の1つにフォーカスが当たっていることを示す指示を受け取ったことに対する応答として、前記フォーカスが當てられた書式設定コントロールに関連付けられた書式設定属性を前記選択されたオブジェクトに動的に適用し、前記フォーカスが當てられた書式設定コントロールに関連付けられた前記書式設定属性が前記選択されたオブジェクトに適用される場合に、前記選択されたオブジェクトがどのように書式設定されることになるかを示すこと、

を備えることを特徴とするコンピュータ可読媒体。

【請求項25】

さらに、

前記書式設定コントロールのうちの1つを選択したことを示す指示を受け取ること、および

前記選択された書式設定コントロールに関連付けられた前記書式設定属性を、前記選択されたオブジェクトに自動的に適用すること

を備えることを特徴とする請求項24に記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項26】

書式設定コントロールのギャラリを提示することは、前記ユーザ・インターフェース内で書式設定コントロールの前記ギャラリを提示することを含む

ことを特徴とする請求項24に記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項27】

書式設定コントロールの前記ギャラリを提示することは、前記ユーザ・インターフェースの下に表示されるドロップダウン・メニュー内に書式設定コントロールの前記ギャラリを提示することを含む

ことを特徴とする請求項2_4に記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項 2_8】

さらに、書式設定コントロールの前記ギャラリを含む前記ドロップダウン・メニューを拡大して、前記選択されたオブジェクトに適用することができるさらなる書式設定属性に関連付けられたさらなる書式設定コントロールを前記ドロップダウン・メニュー内に表示すること

を備えることを特徴とする請求項2_7に記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項 2_9】

書式設定コントロールの前記ギャラリを提示することは、ソフトウェア・アプリケーション・ワークスペース内に表示されるダイアログ内に書式設定コントロールの前記ギャラリを提示することを含む

ことを特徴とする請求項2_4に記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項 3_0】

書式設定コントロールのギャラリを提示することは、前記ユーザ・インターフェース内に、書式設定コントロールの複数のギャラリのうちの1つを選択するための複数のギャラリ・コントロールを提示することを含み、

書式設定コントロールの前記複数のギャラリのそれぞれは、前記選択されたオブジェクトに適用される書式設定属性に関連付けられた書式設定コントロールを含む

ことを特徴とする請求項2_4に記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項 3_1】

さらに、

前記複数のギャラリ・コントロールのうちの1つの選択を受け取ること、および前記選択されたギャラリ・コントロールに関連付けられた書式設定コントロールのギャラリに含まれる書式設定コントロールを表示すること

を備えることを特徴とする請求項3_0に記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項 3_2】

さらに、前記選択されたギャラリ・コントロールに関連付けられた書式設定コントロールのギャラリに含まれる前記書式設定コントロールを、書式設定コントロールのドロップダウン・メニュー内に表示すること

を備えることを特徴とする請求項3_1に記載のコンピュータ可読媒体。